

# 財産目録

平成 29年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
現金	現金手許有高	-	運転資金として	-	-	629,071
札幌信用金庫	新札幌支店	-	運転資金として	-	-	75,520,191
空知信用金庫	南幌支店	-	運転資金として	-	-	441,011
北洋銀行	北広島中央支店	-	運転資金として	-	-	27,572,459
道庁信用金庫	月寒支店	-	運転資金として	-	-	33,957
定期預金	北洋銀行北広島中央支店	-		-	-	12,000,000
	札幌信用金庫新札幌支店	-		-	-	10,000,000
通常貯金(郵便局)		-	運転資金として	-	-	1,137,415
定期積立預金	北洋銀行北広島中央支店	-		-	-	2,500,000
	札幌信用金庫新札幌支店	-		-	-	2,500,000
	小計					132,334,104
事業未収金		-	障がい福祉サービス等事業収入	-	-	46,873,911
		-	介護保険事業収入	-	-	14,433,977
		-	公益事業収入	-	-	1,550,466
	小計					62,858,354
立替金		-	ぼると経費	-	-	2,814,277
前払金		-	火災保険料	-	-	1,780,816
		-	ソレイユ家賃	-	-	80,000
		-	ぼると家賃	-	-	118,360
	小計					1,979,176
仮払金		-		-	-	
仮払金		-	ホホエム就労継続	-	-	20,000
	小計					20,000
	流動資産合計					200,005,911
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1)基本財産</b>						
土地(基本財産)	(ホホエム拠点)北広島市共栄21	-	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	35,814,741	0	35,814,741
	(ハニカム拠点)南幌町北町4丁目	-	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	2,900,000	0	2,900,000
	(ハニカム拠点)南幌町緑町4丁目62-37	-	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	3,941,480	0	3,941,480
	(ハニカム拠点)南幌町栄町4丁目279-96	-	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	2,930,000	0	2,930,000
	小計					45,586,221
建物(基本財産)	(ホホエム拠点)北広島市共栄21-1	平成23年度	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	214,350,500	57,918,179	156,432,321
	(ハニカム拠点)南幌町栄町4丁目279	平成17年度	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	86,462,150	52,076,247	34,385,903
	(ハニカム拠点)南幌町北町4丁目8-1	平成19年度	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	12,593,000	10,835,622	1,757,378
	(ハニカム拠点)南幌町緑町4丁目4-13	平成23年度	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス施設に使用している	10,427,220	5,821,865	4,605,355
	(ほこしあ(高齢))北広島市輝美町2-3	平成20年度	第2種社会福祉事業である高齢者・障害福祉サービス施設に使用	190,125,001	68,843,999	121,281,002
	小計					318,461,959
	基本財産合計					364,048,180
<b>(2)その他の固定資産</b>						
建物	(ホホエム拠点)北広島市共栄21-1	平成28年度	ホホエム2階エアコン	1,301,000	50,089	1,250,911
	(ほこしあ(高齢))北広島市輝美町2-3	平成21年度	物置として使用している	558,000	196,861	361,139
	小計					1,612,050
機械及び装置	スプリンクラー 2台	-	あつと・もつと消火設備	10,994,500	4,183,210	6,811,290
車輛運搬用具	日産キャラバン他 19台	-	利用者送迎用	45,283,644	35,026,010	10,257,634
器具及び備品	ホホエム拠点 35点	-		13,146,352	10,231,831	2,914,521
	ハニカム拠点 18点	-		11,111,606	10,552,426	559,180
	ほこしあ(障がい) 1点	-		151,000	6,292	144,708
	ほこしあ(高齢) 23点	-		12,620,407	9,563,858	3,056,549
	小計					6,674,958
権利	ぼると敷金	-		200,000	0	200,000
投資有価証券	札幌信用金庫出資金	-		20,000	0	20,000

## (記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法人第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬用具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

# 財産目録

平成 29年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
人件費積立資産	定期預金 札幌信用金庫 新札幌支店	-	将来における人件費の目的のために積み立てている定期預金	0	0	4,000,000
修繕費積立資産	定期預金 札幌信用金庫 新札幌支店	-	将来における修繕費の目的のために積み立てている定期預金	0	0	15,000,000
	定期預金 遠軽信用金庫 月寒支店	-	将来における修繕費の目的のために積み立てている定期預金	0	0	10,000,000
	定期預金 北洋銀行 北広島中央支店	-	将来における修繕費の目的のために積み立てている定期預金	0	0	5,000,000
	小計					30,000,000
備品等購入積立資産	定期預金 北洋銀行 北広島中央支店	-	将来における備品等購入の目的のために積み立てている定期預金	0	0	7,000,000
	その他の固定資産合計					66,575,932
	固定資産合計					430,624,112
	資産合計					630,630,023
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	3月分給与他	-	-	-	-	27,762,075
1年以内返済予定設備資金借入金	北洋銀行北広島中央支店	-	-	-	-	3,307,242
	独立行政法人福祉医療機構	-	-	-	-	12,490,000
	ふるさと財団	-	-	-	-	2,356,000
	小計					18,155,242
預り金	ぜんち保険料	-	-	-	-	795,000
	3月分源泉所得税	-	-	-	-	546,092
	3月分住民税	-	-	-	-	359,900
	職員共済会借入金	-	-	-	-	8,873
	小計					914,865
前受金	GH入居料	-	-	-	-	168,700
仮受金	3月分NPO会費	-	-	-	-	1,000
賞与引当金		-	-	-	-	2,841,978
	流動負債合計					50,636,860
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	北洋銀行北広島中央支店	-	-	-	-	24,816,661
	独立行政法人福祉医療機構	-	-	-	-	142,400,000
	ふるさと財団	-	-	-	-	11,796,000
	小計					179,012,661
	固定負債合計					179,012,661
	負債合計					229,649,521
	差引純資産					400,980,502

## (記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法人第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。